

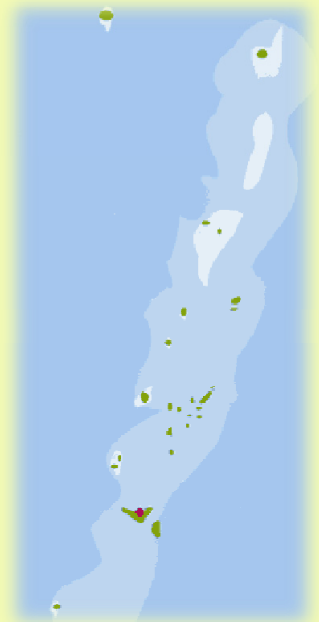


世界の国を知る  世界の国から学ぶ

# わたしたちの地球と未来


 トンガ王国 



### 【表紙の写真】

（左上） トンガの国技ラグビー。  
赤いユニフォームがトンガナショナルチームです。

（右下） トンガの美しい夕日。

 小林友美

# Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜトンガ王国?

## 第1章 トンガってどんな国?

=南太平洋唯一の王国

こころもカラダも大きな人々 =

05 トンガを探そう!

07 めざせ! トンガ博士 ~ウソ? ホント? クイズ~

09 めざせ! トンガ博士 ~ある? ない? クイズ~

11 トンガを体感! パート1 ~訪れるならどこの島?~

13 トンガを体感! パート2

~食べて、踊って、おしゃれして♪~

## 第2章 へえ~! トンガと日本

17 トンガと日本 ウソ? ホント? クイズ

19 トンガの学校・日本の学校

21 フォトギャラリー ~トンガの子どもたち~

## 第3章 一緒に考えよう! こんな課題

23 経済から見えてくるトンガの今

~収入はどこから?~

25 経済から見えてくるトンガの今

~トンガとカボチャの危ない関係~

27 参考資料 カボチャ物語 in トンガ&日本

28 参考資料 トンガ経済を考える2つの視点

29 フォトギャラリー ~トンガいろいろ~

## 第4章 そして未来へ

31 未来を語ろう!

~忘れない。日本の強さと世界の優しさ~

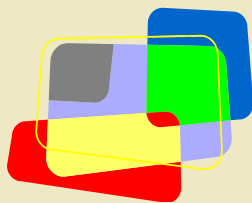
## ★参考資料★

35 目で見るトンガ

37 トンガ地図

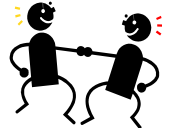
39 参考文献・データ等の出典

39 ご協力いただいた方たち



# こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!! つなげていきたい!!  
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



## ● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

## ● 人の顔が見える教材をつくりたい！

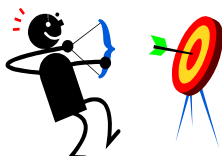
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

## ● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつけられたらいいなと思います。

## ● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



# こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

## ●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

## ●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

## ●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、トンガのほんの一面です。本書だけでトンガのすべてがわかるわけではありません。トンガに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

## ●使い方は自由です

とほいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

## ●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

## ●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。  
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。  
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。  
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して  
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。  
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の提供者です。



# なぜトンガ王国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

そして、**トンガ王国**のホームシティは、**尾張旭市**でした。



愛知万博／南太平洋共同館



トンガ王国

2012年作成 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 <b>トンガ王国</b> ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

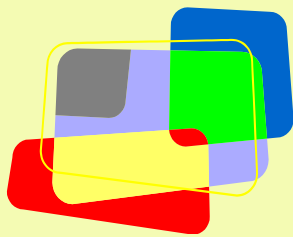


## 第1章

# トンガってどんな国？

= 南太平洋唯一の王国、

こころもカラダも大きな人々 =




# トンガを探そう！


① トンガという国を知っていますか？ 世界のどこにある国でしょう？


1 トンガって、どの辺にあるでしょう？ A～Eから選んでみましょう。





2 次の地図はトンガの周辺の国とその国旗を表したものです。さて、トンガは a～m のどれでしょう？

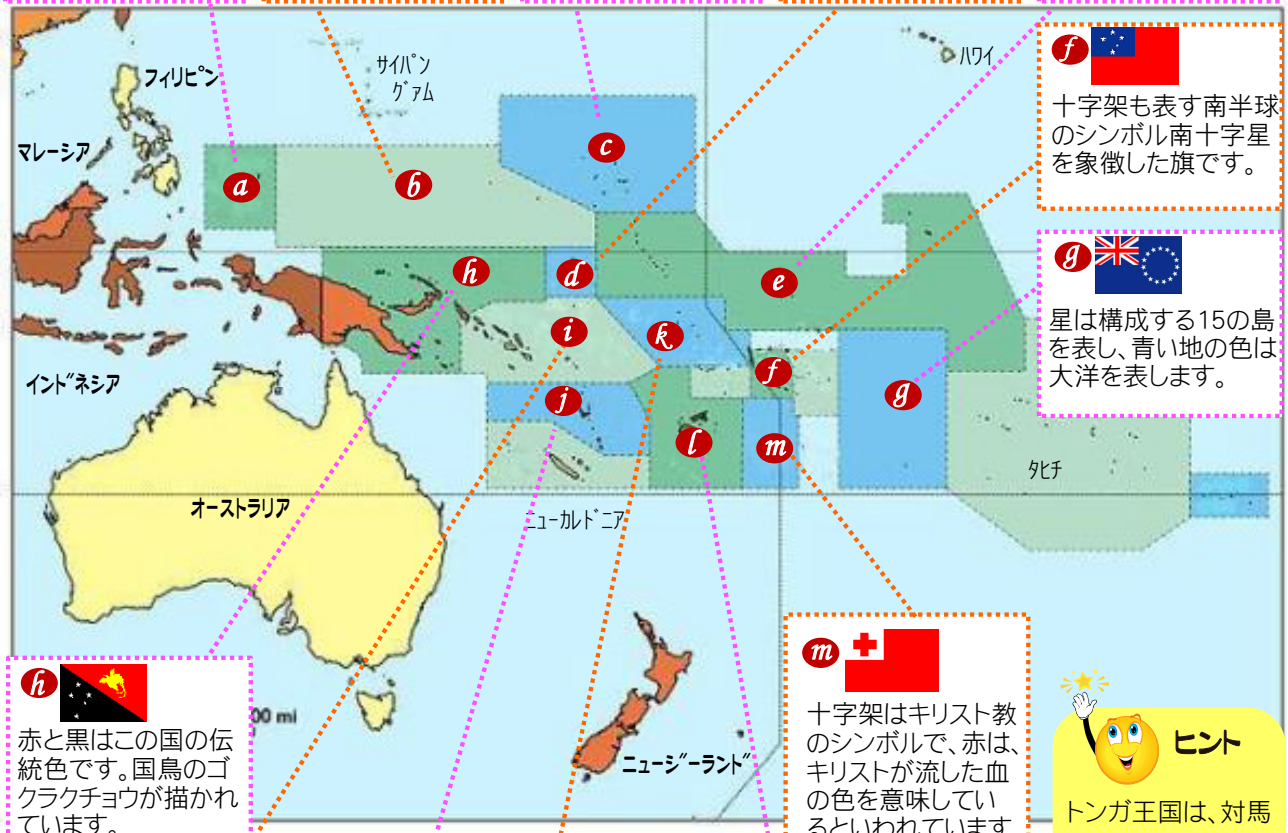
**a**   
 コンテストで選ばれた国旗です。青は、夜空と太平洋の両方を表しています。

**b**   
 配色は国連旗をもとにしています。青は太平洋と自由、白は平和を表します。


**c**   
 ラリック(日没)列島のオレンジとラタック(日の出)列島の白で太陽を示しています。


**d**   
 黄の線は赤道で、星は主要産業の鉱石と、国の位置を示しています。


**e**   
 世界で最も早い日の出を描いています。海鳥は、海を制する力と自由の象徴です。




**f**   
 十字架も表す南半球のシンボル南十字星を象徴した旗です。

**g**   
 星は構成する15の島を表し、青い地の色は大洋を表します。

**h**   
 赤と黒はこの国の伝統色です。国鳥のゴクラクチョウが描かれています。

**m**   
 十字架はキリスト教のシンボルで、赤は、キリストが流した血の色を意味しているといわれています。

**i**   
 5つの星は南十字星と、独立当時の行政区画や、主な5つの島を表しています。

**j**   
 共存を意味するシダの葉と、繁栄と財宝のブタの牙が、描かれています。

**k**   
 サンゴしょうの島国で明るい青は太平洋を表しています。

**l**   
 ライオン、サトウキビ、ココナツ、オリーブ、ハト、バナナが描かれています。

**ヒント**  
 トンガ王国は、対馬列島と同じぐらいの面積で、赤道より南に位置します。赤道からの距離はハワイとほぼ同じです。





P.5のこたえと解説です。



まずは、トンガという国があることを  
知ることからはじめましょう。

1 D トンガ王国は、太平洋に浮かぶ約170の島群からなる国家です。太平洋には13の島国があり、それらは、ミクロネシア、メラネシア、ポリネシアの3つの地域に分けられます。トンガは、ポリネシアに属し、サモアの南、フィジーの東に位置します。

2 m が、トンガ王国です。 

a パラオ共和国



b ミクロネシア連邦



c マーシャル諸島共和国



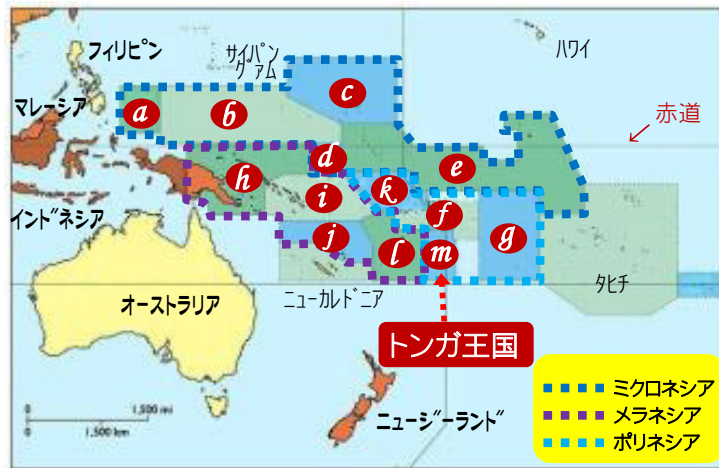
d ナウル共和国



h パプアニューギニア



i ソロモン諸島



e キリバス共和国



f サモア独立国



g クック諸島



j パヌアツ共和国



k ツバル



l フィジー共和国



## フレンドリーアイランド『トンガ王国』という国

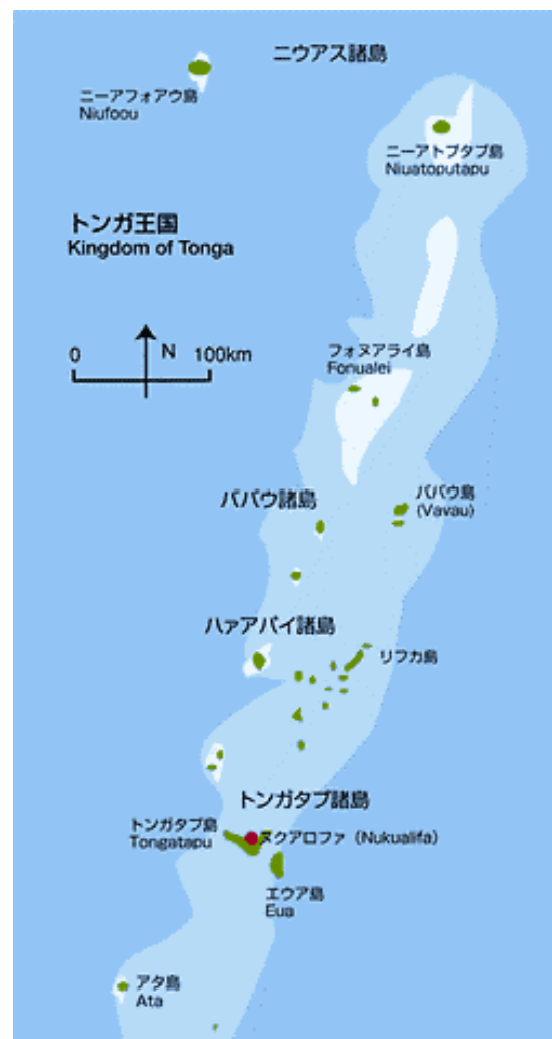
トンガ王国は、トンガタブ、ハアパイ、ババウ、ニウアスの4つの諸島で構成されており、南北に約1,000km、東西500kmの海域に広がります。約170の島がありますが、人が住んでいるのはそのうち約40の島です。首都はトンガタブ島のヌクアロファ。人口は101,991人(2006年)で、その70%がトンガタブ島に住んでいます。


トンガは、紀元950年ごろ統一され、ツイ・トンガ1世が最初の王です。ヨーロッパ人が初めてトンガに上陸したのは1616年オランダ人探検隊と言われています。1845年にトゥポウ1世がトンガを統一しました。彼が、キリスト教の影響を受けていたことから、島民の多くもキリスト教徒になりました。1900年には英国の保護領となりますが、1970年に独立します。現在でも旧宗主国の英国とは親密な関係にあり、英連邦諸国とも密接な関係があります。公用語も英語とトンガ語です。

民主化改革は進んでいるものの立憲君主国で、議会は国王が指名する閣僚、貴族議員、平民議員で構成され、国王の強大な権力の下で国政が行われています。

トンガ経済は、国外居住者からの仕送りや各国からの経済援助によって成り立っており、主な産業は観光やカボチャ、ココナツ、バナナなどの農業です。

「ガリバー旅行記」の巨人国のモデルはトンガではないかと言われるぐらい、大柄な人が多く、人柄もおおらかで優しく、かつてキャプテンクックが上陸した時、島民たちの温かいもてなしに感動して、トンガを「フレンドリーアイランド」と呼び、今でもそれがトンガの別名になっています。キリスト教が浸透していますが、伝統的な考え方も残っており、一族の絆は一般的にとっても強いです。



 太平洋諸島センター



先々代の国王ツポウ4世は、1976年のギネスブックに「世界一大きな国王」として掲載されていました。なんと209.5kgもあったとか!

# めざせ！トンガ博士 ～ウン？ホント？クイズ～

① トンガについてのちょっとおもしろクイズ。持っている知識とカンを駆使して、挑戦してみましょう。



① トンガというのは、トンガ語で「太平洋」という意味である。



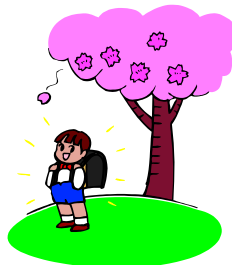
② トンガは、世界一早くお正月を迎える国である。



③ トンガの国技はサッカーである。



④ トンガの学校は、日本と同じ4月に新しい学年が始まる。



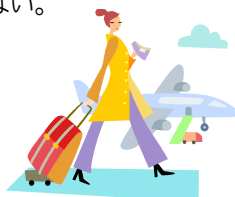
⑤ トンガでは、日曜日は、飛行機が飛ばない。



⑥ トンガでは、バスは好きな所で乗って、好きな所で降りることができる。



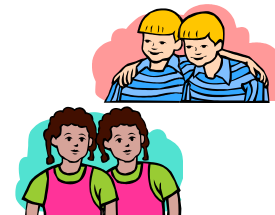
⑦ トンガの人々は絆が強いので、ほとんどの人が地元に住み、海外で居住している人は少ない。



⑧ トンガでは、お葬式の時にもカラフルな衣装を着る。



⑨ トンガでは、ある程度の年齢になったら、男兄弟と女兄弟、別々の敷地に住む。





P.7のこたえと解説です。



クイズに答えることで、トンガに関心を持ち、親近感を感じる。

1

×  
ウン

「トンガ」はトンガ語で「南」という意味を表し、トンガ王国はまさに「南の国」という意味です。ちなみに、漢字では「湯加」と書きます。

2

×  
ウン

かつては、トンガ王国が世界で1番早く新年を迎える国でしたが、キリバスが独立した際、ライン諸島を獲得したことに伴い、1995年に日付変更線が変更されたため、トンガはライン諸島より30分遅れて新年を迎えることになりました。その4時間後に日本は新年を迎えます。



3

×  
ウン

トンガの国技はラグビーです。アイルランドの宣教師が伝えたと言われ、競技場では毎週のようにラグビーの試合が行われています。日本代表チームにもトンガの選手がいます。

ラグビーといえば、ニュージーランド代表のオールブラックスが国際試合前に行う「ハカ」の舞が有名ですが、トンガチームも独特のウォークライ(闘いの叫び)を持っており、「シピタウ」と呼ばれています。

4

×  
ウン

トンガの学校は2月に始まり、4学期制です。小学校にあたるPrimary Schoolが6年、中学校にあたるSecondary Schoolが5~7年、高校にあたるUniversityが4年で、Primaryの6年とSecondaryの2年が義務教育です。小学校はトンガ語、中・高校は英語で授業が行われます。(→P.20)

5

○  
ホント

トンガは、国民の99%がキリスト教徒というキリスト教の国で、敬虔な信者も数多くいます。キリスト教では、日曜日は安息日となっており、トンガの憲法にも「安息日は神聖を保たなければいけない」と決められています。したがって、法律で許可された人をのぞいて、仕事や遊び、スポーツ、ダンス、釣りなどをしてはいけません。飛行機、バス、タクシーなどもお休みです。例外とされているのは、外国人旅行者や許可を受けた観光施設などです。日曜日、トンガの人々は、家族で教会に出かけ、帰ってきたら家でごろごろしています。

6

○  
ホント

トンガの交通手段は、車かバスです。バスは、停留所以外でも乗りたい人は手を挙げてバスを止め、降りるときは、あらかじめ運転手に言っておくか、ゴムの紐を引いて運転手に知らせて降りることができます。

7

×  
ウン

トンガでは、1970年代以降、海外移住者の数が増え、2008年の統計によると、トンガ国内在住者105,000人を上回る115,000人がオーストラリア、ニュージーランド及びアメリカ合衆国西海岸に居住しています。トンガのように小さな島国では、人口増加が経済問題にもつながるため、海外移住者を増やすことによって、人口圧力の軽減を図っています。なお、トンガの経済は、海外移住者からの送金が重要な収入源となっています。

外務省国別データブック

8

×  
ウン

トンガでは、お葬式は家族のとても大切な行事です。遺族はみんな黒い服を着て、その上に「タオバラ」と呼ばれるゴザのようなものを腰に巻きます。タオバラは、亡くなった人との関係の深さで大きさが決まり、喪に服する一定期間、この服装で過ごします。一方、お墓はとてもカラフルで派手です。色とりどりの刺繍やキルト、造花、貝などで飾られ、電飾が取り付けられているものまであります。

小林友美



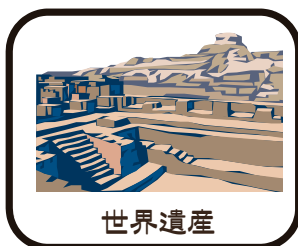
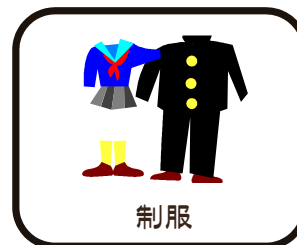
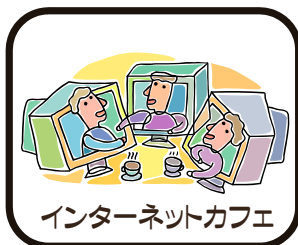
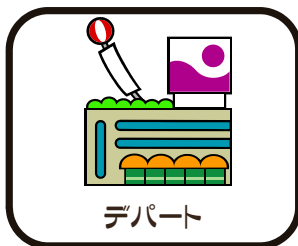
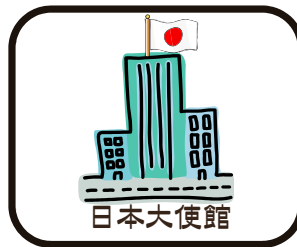
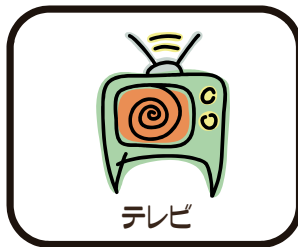
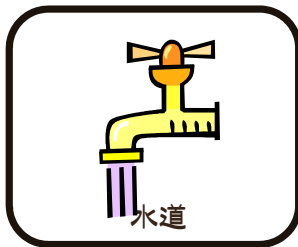
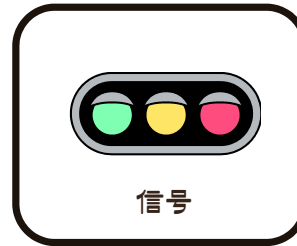
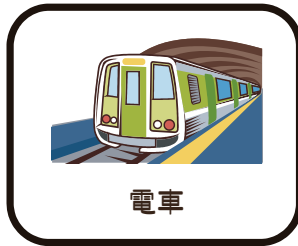
9

○  
ホント

トンガの家では、たいてい敷地内に男兄弟の住む小屋があり、女兄弟とは別々に暮らします。トンガは父系社会ですが、女性の方が強く、女兄弟は男兄弟の部屋に入れますが、男兄弟は女兄弟の部屋には入れないそうです。家庭でお財布を握っているのも、実権をもっているのも、外に働きに行くのも女性です。

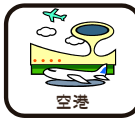
# めざせ！トンガ博士～ある？ない？クイズ～

① さて、次に挙げるもののうち、トンガにあるものはどれ？ ないものはどれ？





ある！



トンガタブ島にあるファアモツ国際空港がトンガの表玄関です。国内の移動も飛行機を使います。空港は、離発着の時のみオープンします。



学校によって色が決まっていますが、男子は巻きスカート、女子は白いブラウスとオーバースカートが基本的な制服です。



水道はありますが、硬水でカルシウム分が多いため、多くの家庭では、雨水をタンクにためて使っています。(→P.29)



日本の援助で学校が建てられたことなどがきっかけとなり、1980年代から日本語の授業が行われている中学・高校がたくさんあります。



テレビはありますが、チャンネルは3つしかありません。そのうち2つは、トンガ国内や海外のニュースや映画、もうひとつは宗教系の放送局です。



ほとんどがキリスト教徒の国なので、クリスマスはみんなで祝います。海外に住んでいる親族もクリスマスには帰ってきます。



以前は、フィジーの大使館が管轄していましたが、2009年にトンガにも日本大使館ができました。



トンガ最大の国民のお祭り「ヘイララフェスティバル」で「ミスヘイララページェント」という美人コンテストが行われます。伝統の踊りがうまいか、伝統的な衣装が似合うかなども採点対象です。



日本のコンビニとは少し違いますが、「ファレコロア」と呼ばれる小さな店がたくさんあり、24時間営業しているところもあります。



ラカラカ(→P.15)の舞踊と歌は、世界無形文化遺産です。



テレビやラジオの時間が限られ、娯楽も少ないので、インターネットは若者に大人気です。街のあちこちにインターネットカフェがあります。



トンガは、環太平洋火山帯の上に位置しているため、地震、津波、火山噴火という自然災害が頻発する国です。国連大学による「ワールドリスクレポート2011」によると、トンガは自然災害に対するリスクが世界で2番目に高いとか。ちなみに日本は第5位です。



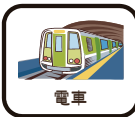
これは微妙な問題ですが…。トンガで1番大きなホテルに有料のプールと、町のはずれに海を岩で囲ったプールがあります。



夏にはサイクロンが来ます。日本の台風と同じですが、南半球なので、渦の巻き方が反対です。ちなみに、夏は11月～4月です。



ない！



トンガには、電車も地下鉄もありません。交通手段はもっぱら車かバスです。日本の中古車や中古バスも見かけます。バスは、公営ではなく個人が所有しており、日曜日はお休みです。



日本大使館がある5階建ての建物がトンガで最も高いビルです。ほとんどが平屋か2階建てです。



信号は1か所もありません。車は左側通行で、交差点にはラウンドアバウトというロータリーがあり、右側の車が優先します。



トンガには、映画館も遊園地もありません。映画はDVDで楽しめます。携帯電話やインターネットは広く普及しており、特に若者はインターネットを楽しめます。



私立の大学はありますが、国立の大学はありません。そのため、優秀な学生は奨学金をもらって、海外の大学に留学しています。



ただし、年に1度、移動遊園地が設置されることもあるようです。



日本のようなデパートや大型ショッピングセンターのようなものはありません。お買い物は、ファレコロアという小さな商店か市場やスーパーマーケットでします。



トンガでは、1歳と21歳の時に盛大にお祝いします。21歳は日本で言う成人式のようなもの、1歳は子どもの成長をお祝いする行事です。



日本のようなデパートや大型ショッピングセンターのようなものはありません。お買い物は、ファレコロアという小さな商店か市場やスーパーマーケットでします。

# トンガを体感！パート1 ～訪れるならどこの島？～

① トンガはたくさんの島からできている国です。いろいろな顔を楽しみましょう。

1 次の写真はトンガの写真です。まずは写真を見て、自由に感想などを話し合ってみましょう。

A



B



C



D



E



F



G



H



2 では、上の写真がトンガのどの島の写真か説明（→P.12）を読んでみましょう。

3 みなさんは、どの島に一番行ってみたいですか？ それはなぜですか？ グループで話し合ってみましょう。

4 グループで話をして、トンガはどんな国だと思いましたか？ どんなところが素敵だと思いましたか？ 模造紙に書き出し、全員で話し合ってみましょう。

リフカ島のあるハアパイ諸島には、白砂が続くサンディービーチや美しいダイビングポイントがあります。海中では、渓谷や壁、洞穴、トンネルなど変化に富む景色や、カラフルな魚の群れ、サンゴなどを楽しむことができます。また、イルカや海ガメには1年中出会うことができ、6～11月にはザトウクジラを見ることができます。

H



**リフカ島**

ババウは、入り組んだ入り江と複雑な海岸線を持つ美しい島です。また、小高い丘があり、美しい海岸線を見下ろすことができます。小高い丘に建つ真っ白なカトリック教会は名所のひとつです。

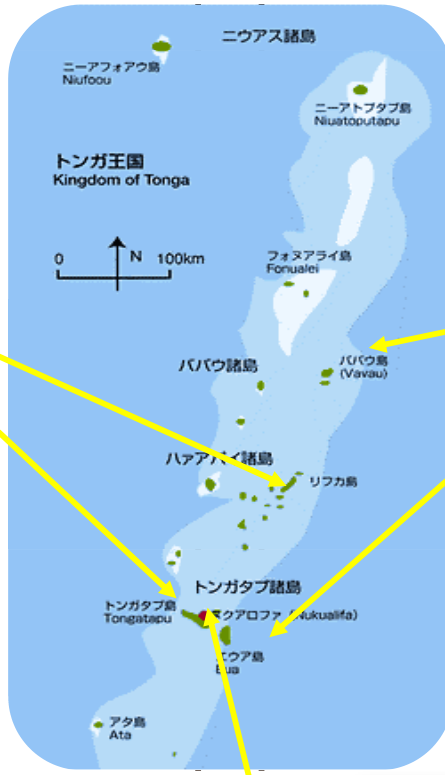


D

トンガ周辺の海は、ザトウクジラが子育てをする場所として知られています。特に、ババウ島は、ホエールウォッチングが盛んに行われています。



**ババウ島**



**トンガタプ島**

トンガ王国の中心で、最大の島です。首都ヌクアロファがあり、約71,000人が住んでいます。

A



1867年に造られた王宮です。白い壁と赤い屋根という、とてもかわいらしい建物ですが、中に入ることはできません。宮殿の後ろには国王の教会があります。

E

ハアモンガ・ア・マウイの遺跡。トンガ語で「マウイの重荷」を意味します。1200年ごろに造られたらしいと言われていますが、その目的はわかりません。



F

1777年キャプテン・クックが最後にトンガを訪問したことを記念した記念碑です。



G

マプアバカのブローホール。ヌクアロファの南西には、いくつもの潮吹き穴があり、風の強い日の満潮時には、あちこちから水柱が吹き上げ、南太平洋で最も豪快と言われています。



その他、自然にできたサンゴの橋も見所です。

**エウア島**

エウア島は、トンガには起伏があり、自然豊かなトンガでは3番目に大きな島です。北の森は、レインフォレスト(熱帯雨林)で、国立公園になっています。

C



**ファファ島**

世界のスモールリゾートベスト100に選ばれたことがあるぐらい美しいリゾート地です。



B

ファレと呼ばれるトンガ風のヤシの葉で覆われたバンガローが13あり、観光客はここに泊まります。



# トンガを体感！パート2 ～食べて、踊って、おしゃれして♪～

① トンガ人はとにかく食べるのが大好き！ 踊るのも好き！  
そんなトンガの人たちはどんな暮らしをしているのでしょうか？

- 1 P.13～14の写真は、トンガの暮らしのいろいろな場面を写したものです。  
トンガの人々がどんな暮らしをしているのか想像して、グループで写真の説明を考え、模造紙に書き出してみよう。
- 2 それぞれのグループの発表を聞き、みんなで感想を話し合ってみよう。  
トンガの暮らしを聞いてどんなことを感じましたか？ 日本の暮らしと比べてどう思いましたか？

⇒ 写真の解説はP.15

A



B



C



D



E



F



G





H



I



J



K



L



M



N



O






## トンガの料理

### **A** トゥヌプアカ(子豚の丸焼き)    **B** **C** ウム料理

トンガの伝統料理は、典型的なポリネシア料理です。豚やチキン、魚などとタロイモ、キャッサバイモなどのイモ類、ココナッツミルクなどをよく使います。子豚の丸焼きは、クリスマスやお祝いの席などには欠かせません。そのため、豚を飼っている家庭がたくさんあります。

 小林友美



ウム料理は、トンガの伝統的な調理方法です。ウムは英語で「Earth Oven」。地面に穴を掘り、バナナやタロイモの葉でくるんだココナッツ味の肉やイモなどを(右写真)焼いた石の上に置き、蒸し焼きにします。

最近はトンガでも、輸入食品が伝統的な料理にとってかわるようになり、モア(フライドチキン)、カパプル(コンビーフ)などがよく食べられています。

トンガ人は、「家族そろって1日3回規則正しく食事をする」という考え方がなく、「食べたくなったら食べる」のが普通です。同時に「分け合う」という習慣もあり、自分の持っている食べ物を周りの人たちと分け合って食べます。

## お買い物は…

### **D** **E** **F** **G** 市場(マーケット)の様子

### **H** **I** トンガのコンビニエンスストア「ファレコロア」

トンガには街中に「ファレコロア」という小さな商店があり、野菜以外の日用品ならほとんどなんでも買うことができます。24時間営業の店も多く、便利です。

野菜や魚は市場で買います。**D** の写真左下に写っているのは、大きなタロイモです。

**E** はフリーマーケットです。貝を削って作ったネックレスやハンドバックも売られています。

## トンガの結婚式

### **J** **K** 結婚式のお祝い

トンガの人々は、ほとんどがキリスト教徒なので結婚式も欧米と似ており、教会で行います。ウェディングドレスを着る場合もあれば、トンガの民族衣装タオバラで式をする場合もあります。式が終わると、日本で言う披露宴にあたる「カイポーラ」というお食事会をします。「カイ」はトンガ語で「食べる」、「ポーラ」は「食べ物がたくさんのお供えのテーブル」を意味し、結婚式に限らず、送別会や誕生日、会議などさまざまな場面で、大量のお料理が用意されて行われる食事パーティです。この時、欠かせないのが子豚の丸焼きと、「カヴァ」という南太平洋独特の飲み物です。

## トンガ流ファッション

### **L** **M** 教会へ行くときのおしゃれな服装

日曜日の教会へは、みんなおしゃれをして行きます。小さい女の子はドレスやワンピース、男の子は大人と同じような格好をします。

トンガの伝統的なファッションは、「タオバラ」というゴザのようなものと、その簡単なバージョン「キエキエ」、そしてタオバラのさらに上に巻くフラダンスの衣装のような「アベアベ」です。公式な場では、男性はひざ下まである巻きスカートにタオバラ、女性もツープースにキエキエという格好をします。

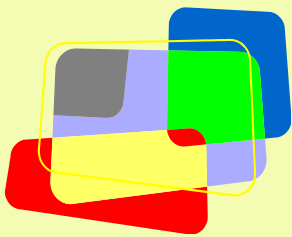
## トンガの伝統的なダンス

### **N** ラカラカ    **O** タウオルンガ

トンガ人は歌と踊りが大好きです。いろいろな種類の踊りがありますが、代表的なのは、集団で踊る「ラカラカ」と女性がソロで踊る「タウオルンガ」です。ラカラカは、トンガの歴史や伝説を表現した歌に合わせて踊り、タウオルンガは優雅な手や足の動きで、日の出や花、恋人との別れなどを表します。

 第2章

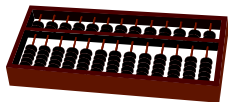
へえ～！トンガと日本



# トンガと日本 ウソ？ホント？クイズ

① クイズに答えてトンガと日本のあれこれを考えましょう。

① トンガの学校では、そろばんの授業があります。



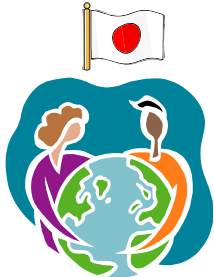
② 日本の結婚式が神前式、仏前式、チャペル式と様式が選べるように、トンガでもいろいろな様式の結婚式があります。



③ トンガの結婚式では、日本でチャペル式の結婚式をする時のように、ウェディングドレスを着ることが定番です。



④ 2010年の実績で、トンガに最も援助をしているのは、日本です。



⑤ トンガの国立博物館は日本の援助で建てられました。



⑥ トンガで走っている自動車のほとんどは日本車です。



⑦ トンガでは、日本のメーカーの即席ラーメンが売られています。



⑧ トンガはラグビーが盛んで海外で活躍するトンガ人選手も多々いますが、日本にはトンガ人選手はいません。



トンガと日本は相撲でもつながっています。トンガ出身の「南乃島」という名前の力士がいたほか、第67代横綱「武蔵丸」のお父さんもトンガ人です。



P.17のこたえと解説です。



トンガと日本のつながりを知り、トンガを身近に感じる。

1

○  
ホント

トンガでは、30年以上前から日本流の珠算が教えられており、太平洋で唯一、小学校のカリキュラムにそろばんを正式に採用している国です。毎年、全国そろばんコンテストも開催されています。  
また、青年海外協力隊や日本のNGOの長年にわたる日本語教育やそろばんの普及活動が実を結び、日本語が高校の卒業試験などの選択科目となっています。



小学校のそろばん授業

『トンガ通信』安藤正治

2

×  
ウソ

トンガ国民はほぼ100%がクリスチャンなので、結婚式もクリスチャンとして教会式(チャペル式)で執り行うのがトンガの結婚式です。教会式以外の選択肢はありません。

3

×  
ウソ

トンガの結婚式は欧米の結婚式とあまり変わりませんが、衣装はウエディングドレスのカップルとトンガの伝統的な民族衣装タオバラ(→P.15)のカップルがいます。公式の場ではタオバラをつけるので、お祝いに来た親戚などもタオバラで着飾っています。

4

×  
ウソ

日本は、オーストラリアに次いで2番目です。伝統的にトンガは親日の国ですが、こうした援助、技術協力などが多いため、一層関係が緊密になっています。ちなみに、3番目に多いのは、ニュージーランドです。

5

○  
ホント

首都ヌクアロファから南に2kmほどのところにあるトンガン・ナショナルセンターという国立博物館は、1988年に日本の援助によって建てられました。この博物館では、トンガの伝統工芸品、民族音楽やダンスなどが楽しめます。

6

○  
ホント

トンガで見かける自動車のほとんどは日本の中古車です。中には、日本の会社名や「〇〇消防署」と書かれたままの車も見かけます。以前は日本にカボチャを輸出する専用船がトンガに戻る時に日本の中古車を積んで来ていたようですが、今はカボチャの輸出量が減って専用船はなくなりました。



小林友美

7

○  
ホント

トンガでは、ラーメンと言えば即席ラーメン。日本メーカーの即席ラーメンも売られています。トンガの子どもたちはこのラーメンをそのままポリポリと食べています。



『トンガ通信』安藤正治

8

×  
ウソ

日本にいるトンガ人の多くはラグーマンと言っていいほど。社会人のトップチームや大学だけでも20人以上のトンガ人選手が活躍しています。日本代表チームにもトンガ人選手がいます。

## ラグビーとそろばん

初めてラグビーのトンガ人選手が日本にやってきたのは1985年。大東文化大学の教授でそろばんの指導者である中野敏雄氏がトンガの国王ツポウ4世と会って、そろばんの指導をして欲しいと依頼されたことがきっかけです。そろばんの留学生として受け入れた2人の若者がトンガの高校でラグビーの選手だったことから、大東文化大学のラグビー部部長もしていた中野氏が、監督と相談して2人をラグビー部の練習に参加させ、試合にも出るようになったのです。ラグビー部はトンガ人選手から技術や戦う姿勢を学び、急激に強くなりました。これをきっかけにトンガの高校を卒業した少年が、日本の大学へ進んでラグビーで活躍し、日本の代表選手になったり社会人チームに行き活躍するようになりました。

また、トンガの近くにはニュージーランド、オーストラリアとラグビー強豪国がありますが、こうした国は本当にずば抜けた選手しかとりません。一方、日本では大学で勉強しながら、ラグビーの技術も磨き、やがて社会人チームで活躍してその会社にも就職できます。こうしたシステムが人気で、トンガの高校のラグビー選手にとつて日本に行くことが大きな夢となっています。

# トンガの学校・日本の学校

① トンガと日本の学校。似てる？ 違う？

1 下の写真は、トンガの学校の様子を表したものです。どんな場面の写真でしょう？

A



B



C

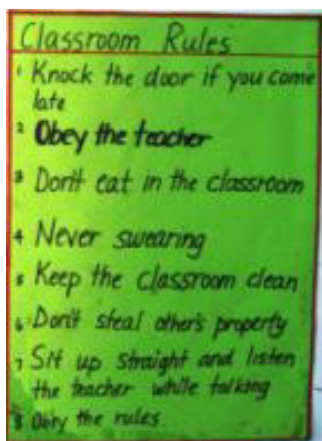


D



2 次の写真は、トンガの学校の教室の壁に貼られていたものです。何かわかりますか？  
内容の説明を聞いて、日本の学校のもの比べてみましょう。

E



F

SCHOOL TIME TABLE					
Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:40-9:00	English story	Reading			
9:00-9:35	shared	Reading			
9:35-9:55	Guided	Reading			
9:55-10:25	Vocab Study	Spelling			
10:25-10:55	Handwriting				
10:55-11:25	Written Work				
11:25-11:55	Soroban & Maths				
11:55-12:25	Tongan Guided	Reading			
12:25-12:55	Vocab Study & Spelling				
12:55-1:30	Written Work				
1:30-1:55	LUNCH				
1:55-2:25	Health study				
2:25-2:55	Science				
2:55-3:25	Social Studies				
3:25-3:55	MUSIC				
3:55-4:20	ART	ARTS CRAFT	P.E	CULTURE	

3 トンガの学校と日本の学校、似ていますか？ 違いますか？  
P.21の写真も見て、気づいたことをみんなで話し合ってみましょう。



P.19のこたえと解説です。



自分たちに身近な学校生活を比較することによって、トンガの子どもたちの生活を想像し、トンガに興味を持つ。

1

A

クラスごとの朝礼の様子です。

子どもたちは制服を着ています。写真右に立っている女子の多くは、髪の毛を、編みこみまたは、おさげなどにまとめてリボンをつけています。これは、先生も同じで、トンガでは、まとめ髪の人が多いです。

B

体育の授業風景です。

決まった体操服がないので、思い思いの格好をしています。いつもサンダルで登校するので、体育のときははだしが多いです。

C

英語の授業の様子です。

トンガの公用語は英語とトンガ語で、2009年までは、小学校1年から国語を除く全ての教科が英語で教えられていましたが、同年から小学校1年～2年生に対してはトンガ語で教えられるようになり、小学校3年生以上の学年で英語が使用されるようになりました。

D

購買(?)の様子です。

トンガに給食はないので、「ケケ」と呼ばれる揚げパンを買ってみんなで分けて食べたりします。中学・高校になると、ほとんどの人はお弁当を持ってきません。

2

E

### クラスの決まり

1. 遅刻してきた時は、ドアをノックする
2. 先生には従う
3. 教室では物を食べない
4. 悪いことばを使わない
5. 教室はいつもきれいにしておく
6. 他の人の物を盗まない
7. 背筋を伸ばして座り、先生の話をお聴く
8. 決まりを守る

F

### 時間割

時間割は月曜から金曜まで同じです。ただし、2時50分からは、先生や週によってどの内容かが決まります。その他、伝統文化(踊りなど)も学びます。

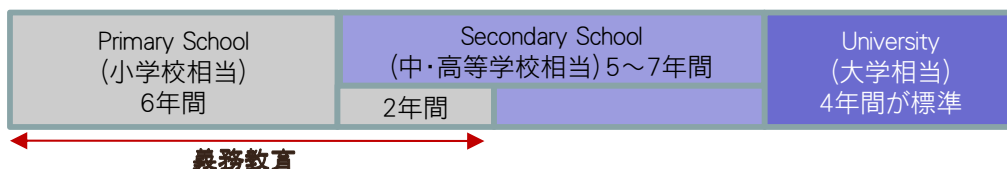
English story Reading	英語で書かれた本を読む学習
Shared Reading	一緒に読む学習
Guided Reading	先生の指導のもと読む学習
Vocab study Spelling	単語スペルの学習
Hand writing	書く学習
Soroban & Maths	そろばんと算数
Tongan Guided Reading	トンガ語の学習
Written Work	作文

## トンガの教育

トンガでは、初等教育が6年、中等教育が5～7年で、義務教育は初等教育の6年と中等教育の2年です。初等教育は5歳で入学しますが、留年もあるので卒業年齢はさまざまです。5年生修了時にトンガ中等教育修了認定試験を受験し、合格すると6年生に進級できます。6年生修了時に統一試験を受け、その結果によって進学・就職等進路が分けられ、進学の場合は、入学するハイスクールが決まります。

ハイスクールは学校によって5学年から7学年までで、7年生は、いわば大学予備課程のようなものであり、大学進学を目指す一部の学生のみが在籍します。

トンガでは、トンガ語と英語が公用語で、中等教育段階では全ての教科が英語で教えられるほか、英語の授業が必修ですが、第二外国語としては日本語がもっとも盛んに教えられています。トンガの日本語教育は、1985年に日本政府の無償資金協力でババウ諸島のネアフ島にババウ・ハイスクールが建設されたことをきっかけに、1986年から青年海外協力隊員(日本語教育)の派遣が開始され、広がりました。





# フォトギャラリー ～トンガの子どもたち～



小学校の運動会。制服のまま走っている子もいます。トンガの運動場は芝生なので、はだしが気持ちイイ!



授業中ですが、机が足りないため、床に座っている子も。教科書がないので、黒板の内容をノートに書き写しています。



トンガの男の子は小さいころからラグビーをしています。



ネットボール(バスケットに似たスポーツ)をする女の子。



JICA青年海外協力隊員から相撲を教わっています。相撲もトンガで盛んなスポーツです。(→P.17)



お祭りでパレードする高校生。先頭で踊っているのは先生です。

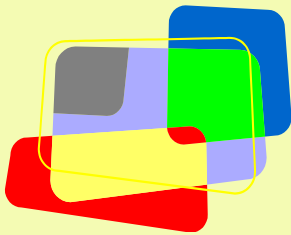


高校生の制服はこんな感じ。



 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



# 経済から見えてくるトンガの今 ～収入はどこから？～

① トンガの経済や産業を日本と比較しながら考えてみましょう。

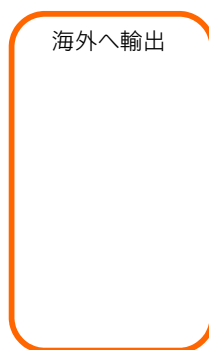
① みなさんは、GDPというのを聞いたことがありますか？  
GDP（国内総生産）とは、「国内で、1年間に新しく生みだされた生産物やサービスの金額の総和」のことです。  
GDPはその国の経済力の目安によく用いられます。2010年のデータでは、日本のGDPは約5兆4,589億ドルでしたが、トンガのGDPは、次のうちのどのくらいだったでしょう？

- A 500億～1,000億ドル     B 100億～500億ドル     C 50億～100億ドル     D 50億ドル未満

② また、2010年における日本の輸入額は6,924.34億ドル、輸出額は7,698.39億ドルでした。  
同じ年のトンガの輸入額は1億6,000万ドルでしたが、輸出額はどのくらいでしょう？

- A 8億ドル     B 1億8,000万ドル     C 8,000万ドル     D 800万ドル

③ 次に示したものはトンガと日本の主な輸出品目、輸入品目です。どれがトンガのもので、どれが日本のものかふりわけてみましょう。また、それぞれの国で、どれが主な輸出品目で、どれが主な輸入品目かも考えてみましょう。



④ では、輸入額が輸出額をはるかに超えているトンガの状況を埋め合わせる収入として一番多いのは、次のうちどれでしょう。

- A 外国からの援助     B 観光客からの収入     C 海外移住者からの送金

⑤ これまでの作業を通して、経済、あるいは産業の状況についてトンガが抱えている課題はどんなことだと思いますか？ P.28の資料「海外移住者からの送金」も参考にして、考えてみましょう。



P.23のこたえと解説です。



トンガの経済状況を知ることにより、トンガが抱えている課題について考えよう。

### 1 D 50億ドル未満

2010年のトンガのGDPは3.7億ドルでした。日本は、アメリカ合衆国、中国に次いで世界で3番目にGDPが大きい国で、トンガは世界で9番目にGDPの小さな国です(世界で小さい順に、ツバル、ナウル、キリバス、マーシャル諸島、サントメ・プリンシペ、パラオ、クック諸島、ミクロネシア連邦)。

人口約11万人のトンガと約1億3,000万人の日本とを単純に比較することはできませんが、もう少し実態に近い数字として、これを一人あたりの名目GDP(名目GDPとは物価の変動を反映させたもので、より実感に近い数値)で比べてみると、日本は4万3,141ドル、トンガは3,543ドルとなります。

### 2 D 800万ドル

トンガの貿易は、著しい輸入超過状態にあり、トンガ国民の食料さえ輸入に頼っている状況です。食料だけでなく、日用品、燃料、衣料、建設材など生活に必要なあらゆるものがオーストラリア、ニュージーランド、中国などから輸入され、トンガの輸入依存度は年々高まっています。

### 3



トンガの主な産業は観光とカボチャ、コブラ(原料油脂)、バナナなど農産物の小規模輸出で成り立っています。しかし、自給自足経済からは程遠く、大量の食品を輸入に依存しています。一方、日本は資源が乏しい国ですが、原油などの燃料資源や工業原料などの大部分を海外から輸入して、それを加工・製品化して輸出する加工貿易を得意としています。

### 4 C 海外移住者からの送金

トンガ経済は、国外居住者からの仕送りと各国の経済援助により支えられ、それによって貿易赤字を相殺しています。2006年の統計によると、トンガのGDPは2億2,300万ドル、輸出総額が900万ドル、輸入総額が1億1,500万ドル、財政援助は500万ドル、海外からの送金総額が1億4,600万ドルでした。

特に海外からの送金額は、輸入総額より多く、さらに税収などの政府歳入6,200万ドルの2倍以上で、トンガのGDPに大きく影響しています。トンガ政府が2004年に報告した統計によると、1年間に海外からの送金を受けた世帯は、全世帯の約90%、ほぼすべての世帯が最低でも海外に1人や2人の親類をもっていると推定されています。(→P.28)

一方、各国の資金援助も海外からの送金ほどではないにしても、トンガ経済には欠かせません。主要援助国は、オーストラリア、日本、ニュージーランドで、その他EUや国際機関からも援助を受けています。

### 5 貿易赤字、優秀な人材の海外流出、国内の産業が育たないこと、またそれによって特に若者の雇用が減っていること、輸入品に頼ることによって伝統的な生活文化が壊れてしまうこと、など。

# 経済から見えてくるトンガの今～トンガとカボチャの危ない関係～



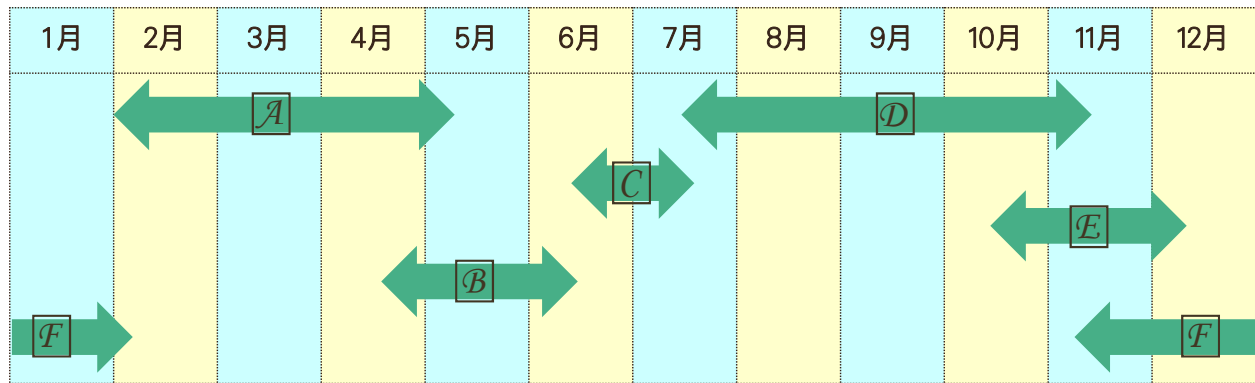
トンガ産の食べ物、食べたことありますか？

1 トンガの輸出品のうち、外貨獲得の約40%を占め、しかも日本に対する輸出品全体において70～80%を占めているものは何でしょう？

2 では、次の表を見てください。日本では、1年中カボチャを食べることができますが、季節によって生産地が異なります。次のA～Fはどこだと思いますか？



ヒント：B・C・Dは日本の都道府県、A・E・Fは海外からの輸入です。



3 5～6人のグループに分かれ、まずはひとりずつ「カボチャ物語 in トンガ&日本」(→P.27)を読んでみましょう。

4 トンガのカボチャ栽培はもともと、太平洋諸島における農産物輸出の成功事例でした。しかし、最終的にうまいかなかったのはどうしてだと思いますか？ カボチャ物語のポイントになる部分に印をつけてみましょう。

5 トンガのカボチャ生産については、「モノカルチャー経済」の側面もあります。「モノカルチャー」とは単一の農作物を生産する農業形態が国の経済の中心になることで、トンガの場合は、日本に輸出するカボチャ栽培に頼りすぎたということです。こうした経済のモノカルチャー化は、トンガ以外にも様々な国で見られる課題ですが、みなさんは他の国で同じようなことが起こっているのを聞いたことがありますか？ 知っていることを話し合ってみましょう。(→P.28)

6 では、カボチャ物語はこのあとどのようになっていくといいと思いますか？ グループで話し合い、カボチャ物語の10年後を空欄に書き込んでみましょう。

7 今までの作業を通して、気づいたこと、感じたことを全員で話し合ってみましょう。



P.25のこたえと解説です。



トンガが抱えている課題には、日本と深い関係があることを知り、その解決策を探ろう。

1 カボチャ

2 A ニューゼーランド

B 鹿児島

C 茨城

D 北海道

E トンガ

F メキシコ

スーパーで売られていたトンガ産のカボチャ

小林友美



太平洋における農産品輸出の成功例と言われてきたのが、トンガ産のカボチャです。日本では、カボチャ生産の端境期にあたる11月以降、海外からカボチャを輸入しています。トンガから日本への主な輸出品は、カボチャ以外にもマグロなどの魚介類があるものの、全体に占めるカボチャの割合は70~80%に及んでいます。

日本でカボチャの生産が一番多いのは北海道。全体の1/3以上を占め、鹿児島、茨城と続きます。輸入量では、ニューゼーランド、メキシコ、トンガでしたが、最近はニューカレドニアからの輸入量がトンガより多くなっています。

4 輸入に頼っているためカボチャ栽培にコストがかかること、日本の消費者の国産嗜好が高まっていること、北海道やメキシコなどで様々な工夫がなされているのに、トンガではそれができなかったこと…などが挙げられます。

また、この資料からは読み取れませんが、トンガの政治形態も社会状況に影響しています。トンガでは、国王が絶大なる権力をもち、すべての責任を負います。議員も国王が指名する貴族議員によってほとんどが占められています。国王は国民から絶対的な尊敬と支持を集めていますが、その反面、国民はトンガの未来に対する意識も意欲も低く、目の前の生活のことしか考えていない人が多いことも事実です。

## カボチャに関するあれこれ

中南米地域を原産地とするカボチャが日本に伝えられたのは、1541年。ポルトガル船がカンボジアから運んできたのが始まりで、カンボジアを意味するカンボジャから「カボチャ」とつけられたといわれています。

カボチャは大きく分けて、「日本カボチャ」「西洋カボチャ」「ペポカボチャ」の3種類あります。16世紀に伝わったカボチャは日本カボチャでしたが、現在私たちが食べているカボチャは、主に西洋カボチャです。甘くてホクホクし、「栗カボチャ」とも呼ばれています。西洋カボチャは、19世紀中ごろにアメリカから伝わり、明治時代以降、普及しました。ペポカボチャは色も形もさまざまで、観賞用が主ですが、ズッキーニなどもこれに含まれます。

日本では、冬至にカボチャを食べる習慣があります。冬至にカボチャを食べると、「風邪をひかない」「長生きする」「1年中お金に困らない」と言われています。昔は、この時期野菜が少なかったため、栽培が簡単で長く保存することができ、栄養の豊富なカボチャを食べて冬を健康にすごそうということで、こうした習慣が広がったと言われています。

最近日本でも広がっているハロウィンイベントはヨーロッパの行事ですが、このイベントでもカボチャは大活躍します。もともとはケルト人のお祭りで、ケルト人の1年の終わり10月31日に死者の霊が家族を訪ねてくるのですが、その時、一緒に悪い霊や魔女なども来るため、仮面をかぶり、カボチャをくりぬいてろうそくを立てた「ジャック・ランタン」を持って身を守ったというものです。ただし本来は、カボチャではなくカブを使ったそうです。



西洋カボチャ



ハロウィンで使われるペポカボチャ



ジャック・ランタン

## トンガの今

トンガでは、日本マーケットの端境期を狙ったカボチャのビジネス成功事例を踏まえて、カボチャに変わる新しい商品作物の開拓を進めています。その有力候補がサトイモ。もともと主食がタロイモのトンガにとって、同じタロイモ系のサトイモの生産は着手しやすく、2000年以降に生産が始められ、2004年には第1回の出荷が行われました。しかし、日本のサトイモ自給率は68%、海外からの輸入は99.8%が中国からで、トンガはそれらを上回る品質管理をしていくことが重要です。また、カボチャについても韓国への輸出を始めて、少しずつ輸出量が増えてきています。さらに観光業など、他の産業についても現在模索しているところです。



# カボチャ物語 in トンガ & 日本



## 1980年代後半

トンガでカボチャ栽培が始まったのは、約30年前です。



日本では、国内で生産できない時期、海外からカボチャを輸入しています。このころ、ハロウィンや冬至のカボチャなどのイベントが広がり、日本国内でのカボチャの需要は拡大していました。日本のカボチャ輸入先はニュージーランドが一番多かったのですが、ニュージーランドで作れない時期があることから、日本の商社が栽培の依頼をしたことでトンガのカボチャ作りが始まったと言われています。



トンガでは、もともとカボチャは食べられていませんでした。しかし、トンガ王国の前首相が農産物ビジネスを行っており、日本でカボチャの種を入手したことから、換金作物としてその生産が始まりました。

カボチャを育てるのはそれほど難しくありません。他の作物より短期間で収穫できるし、キロ当たりの値段がいいので、カボチャ農家はどんどん増えていきました。

## 1995年ごろ

### カボチャ栽培のピーク



22,000トンのカボチャがトンガから日本に輸出されました。



15の貿易会社がカボチャを扱い、カボチャ農家は600～700戸ありました。この時期は「カボチャ長者」がたくさん生まれました。



やがて…



カボチャを栽培するのはそれほど難しくありませんが、日本向けのカボチャを育てるためには、日本の種を輸入しなければなりません。農薬もトンガでは手に入れることができないので、中国から輸入します。その他耕作や収穫に使う機械など、土地以外はすべて輸入品に頼らなければならずコストがかかるため、カボチャの価格も高くなってしまいます。また、日本の業者による輸入価格が市場価格に左右され、農家は安定的な収入を得られない上、日本からは大きさなど高い品質が求められます。さらに、ニューカレドニアではフランス政府からの補助金が出るため、安い価格で日本に輸出することができ、国全体が豊かではないトンガでは、その価格に対抗することができません。次第に、カボチャ栽培に魅力を感じなくなったカボチャ農家は次々とやめていきました。



日本国内のカボチャ農家は、輸入カボチャと区別するために、味や品質にこだわったり、出荷先を絞り込むことによって知名度と希少価値を高めてブランド化するなど工夫をこらしています。また、北海道では収穫したカボチャを倉庫に保存したり、メキシコでは栽培地を移動したりして、それぞれ出荷時期を長くする工夫もしています。

また、消費者側も「食の安全」への意識が高まり、国産嗜好が高まってきています。

## 現在



1991年にはトンガからのカボチャの輸入量は日本国内に入ってくる輸入量全体の21%を占めていましたが、2010年には1%をきっています。



カボチャを取り扱っている貿易会社は2社、カボチャ農家も2軒のみです。2009年日本へ輸出したカボチャはわずか1,000トンでした。それでも、トンガから日本への輸出品の70～80%を占めています。最近では、日本だけでなく、韓国へもカボチャを輸出するようになりました。



## 10年後





# トンガ経済を考える2つの視点

トンガを含む太平洋諸国は、経済活動を行う上で、国土が広大な地域に散らばり、国内市場が小さく、国際市場から地理的に遠いという3つのマイナス面を持っています。トンガ経済を考える時、そうした状況とそれに伴う2つの特徴を把握しておくといでしょう。

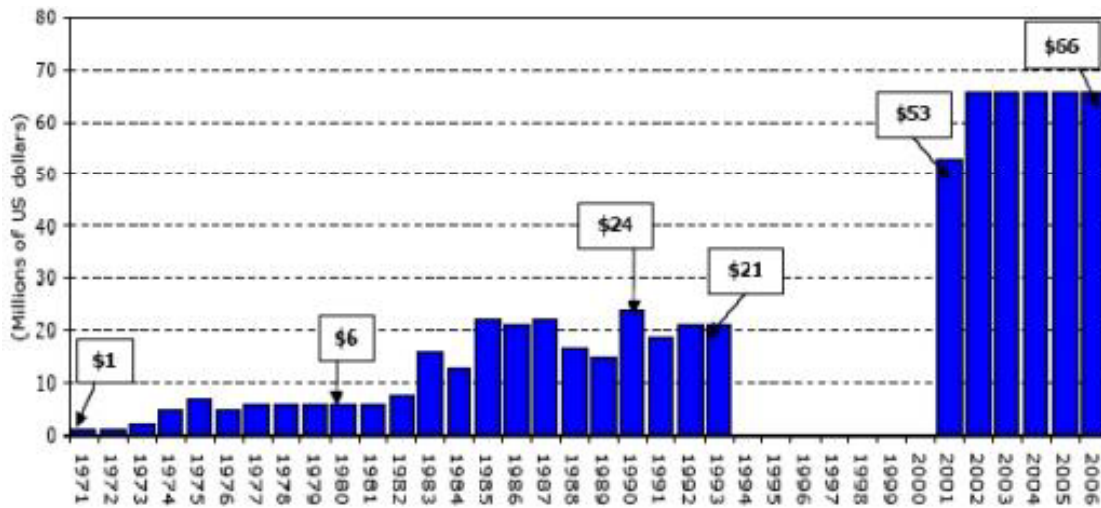
## 海外移住者からの送金

トンガ経済は、著しい輸入超過による貿易赤字とそれを補うための莫大な海外からの送金で特徴づけられます。2006年のデータでは、輸入総額が1億1,500万ドル、海外送金総額が1億4,600万ドルと、輸入総額より海外送金総額が多くなっており、トンガにおいて、いかに海外送金が重要であるかがわかるでしょう。

トンガで海外送金が増加している背景としては、小さな島国における人口増加が土地不足や雇用機会の不足につながり、海外移住者が増えたこと、近代国家形成に伴い国際社会との間で人・物・情報の流動が盛んになったこと、伝統的な自給自足経済から近代的な生活に変化し、国民生活の輸入依存度が高まったことなどが挙げられます。

国外で生活するトンガ人は、10万人以上と推測されており、そのほとんどが、アメリカ、ニュージーランド、オーストラリアに住んでいます。

トンガの送金総額推移 1971年～2006年 (US\$million)



出所：移民政策研究所 MPI Data Hub; Migration Facts, Stats, and Maps.  
Remittances Profile: Tonga., 2007 (1971年以前と1994年～2000年までのデータはない)

社団法人太平洋諸島地域研究所『PACIFIC WAY133号』「トンガ経済と海外送金」長戸 結末

## 経済のモノカルチャー化

国の経済がモノカルチャー化することとは、多くの場合、単一の農作物を生産する農業形態が国の経済の中心になることを指します。特に、植民地化された土地で、支配国で需要の高い農作物を集中的に生産させたことが始まりです。

1つの農作物しか生産しないため、天候や市場価格の変動などの影響を受けて安定的な収入を得ることができず、支配国の需要の影響を受けるためリスクが大きく、自国の産業が育ちません。

⇒ 参考：「世界の国を知る・世界の国から学ぶわたしたちの地球と未来 アルゼンチン共和国」第3章

モノカルチャーの典型的な例としては、ガーナのカカオ、スリランカの茶、キューバの砂糖、エルサルバドルのコーヒー、ザンビアの銅などがあります。

また、植民地化によるモノカルチャー経済とは少し異なりますが、1992～1993年にかけて、日本でナタデココが大流行したことがありました。ナタデココの原料であるココナッツを生産しているフィリピンでは、急激な需要増大により、多くの農家が庭木を切ったり、田んぼを潰してココナッツ農園に切り替え、大量注文に対応しようとしました。

しかし、ブームは長くは続かず、あっという間に消費量が落ち込んでしまいました。大金をかけて造った農園も工場も使えず、借金だけが残ってしまったのです。



# フォトギャラリー

## ～トンガいろいろ～



←各家庭にある  
雨水タンク

タンクから水を汲む  
子どもたち →



←学校にはチャイムがないので、時間  
になったらこの鐘を鳴らします。

学校が終わったら、  
服のまま海に飛び  
込んだり、泳いだり  
して遊びます。



トンガの街中。日本と違いアスファルトで舗装された道はありません。



カラフルなトンガのお墓(→P.8)



←タパクロス  
樹の皮でできた布です。  
南太平洋の国々で伝統的  
につくられています、トンガの  
ものは手づくりで王様に献上  
されるものもあるなど、とても  
貴重だそうです。



タパクロスをつくる女性





## 第4章

# そして未来へ

※ P.32の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

# 未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

① 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは…？

- 1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。



東日本大震災写真保存プロジェクト

- 2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.32～33の資料を見て、どんなことを感じますか？

- 3 『PRAY FOR JAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(→P.33)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

日本はどうなっていきたいでしょう？

みなさんの住む地域はどうなっていきたいでしょう？

日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？

そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- 4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。

- 5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

# 世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム  
専門家チーム

**24**カ国/地域

+**5**機関

派遣された人数

**1,200** 名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた  
義捐金総額

約**84**億

**5,000**万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄  
付金等の支援の申し出  
(支援意図の表明)

**163**カ国/地域

+**43**国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助  
物資・寄付金の提供

**126**カ国/地域

国際機関

総額**175**億円以上

(11月1日現在)



## アイルランド

自宅前の道にテーブルを出して被災地支援のためクッキーを売る子どもたち



## アメリカ

4月4日～8日、イリノイ州シャンバーグ市のドゥーリー小学校が募金活動週間「Hands on Japan」を行いました。手形のバナーの作成や支援を訴えて歩くイベント「Walk for Japan」を実施しました。

## モロッコ

4月11日、アル・ホセイマ(2004年大地震があり日本も援助)の小学生8人が被災した子どもを励ますとともに日本への感謝を込めた絵をユニセフ事務所に託しました。

## ハンガリー

多数の閣僚、政府関係者、市民等から様々なお見舞いが寄せられています。

## ベトナム

3月31日、ハノイ・アカデミー・スクール校長、生徒が生徒のつくった手形集や生徒が祈りをささげている風景を収めた写真を日本大使館に託しました。

アメリカレスキューチームが、宿营地としていた小学校の卒業式に参加しました。

## グアテマラ

サッカー場で草の根の募金運動が行われ、サッカー観戦の市民が募金に応じました。

## カタール

日本の子どもたちへの応援のメッセージを込めた絵です。

## カザフスタン

3月18日、Miras学校生徒が共同制作したお見舞いの寄せ書きが大使館に届けられました。



## トンガ

5月5日、パオトゥ小学校の校長、生徒5名などが日本大使館を訪問し、義捐金を託しました。

※ ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)』

## 心が温くなるメール ～『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より～

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届けました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



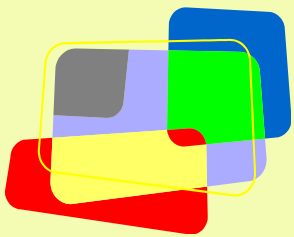
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

# 参 考 资 料





# 目で見るトンガ



赤い十字はキリストの血と信仰、白は純潔と平和を表すこの国旗の原型は1866年に採択されました。その後変更はありましたが、1875年の新憲法で正式に制定されました。その際、国旗のデザインは変更してはならないとも定められています。


## ● 人口 ● (2010年)


 104,000人

|  
 126,536,000人



## ● 面積 ●

 720 km<sup>2</sup>  
(対馬とほぼ同じ)

 377,950km<sup>2</sup>

## ● 民族 ●

ポリネシア系  
(若干ミクロネシア系が混合)

## ● 言語 ●

トンガ語 英語  
(ともに公用語)

## ● 通貨 ●

パ・アング

## ● 宗教 ●

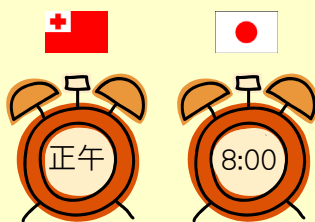
キリスト教

## ● 気候帯 ●

熱帯雨林気候

## ● 日本との時差 ●

+4時間



## ● 平均気温 ●

ヌクアロファ 名古屋  
24℃ 16.1℃

## ● 年間降水量 ●

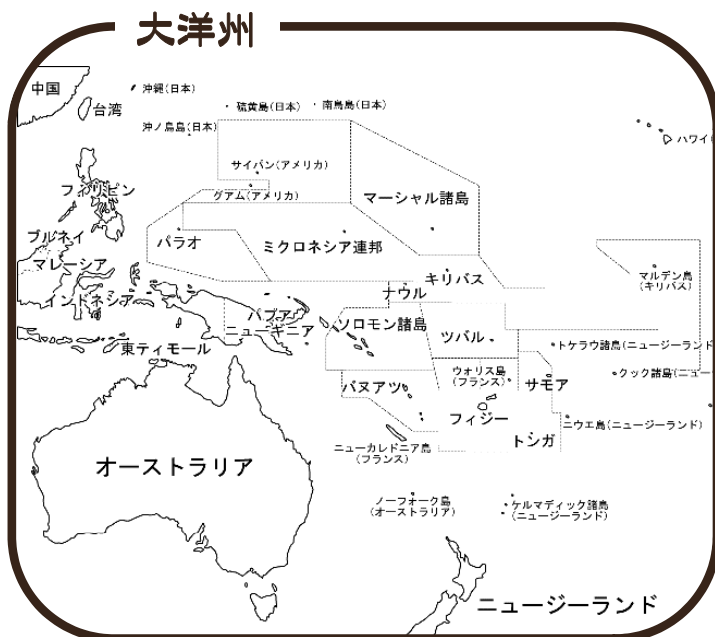
ヌクアロファ 名古屋  
143.4mm 1,786mm



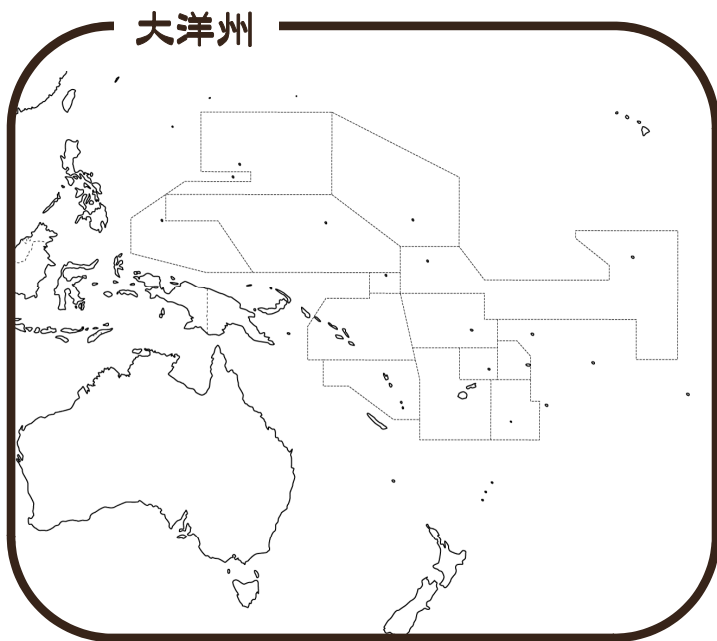
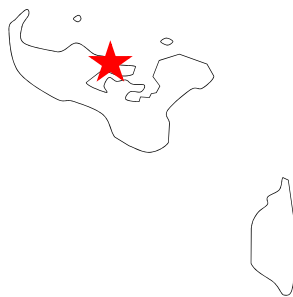
◆国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著(平凡社) ◆面積・首都・民族・通貨・言語・宗教:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆人口:世界子供白書2012(ユニセフ) ◆日本の面積:総務省統計局「日本の統計2012」 ◆気候帯:探検しよう!みんなの地球 ◆平均気温・年間降水量:Tonga Meteorological Services ウェブサイト(1971-2000の月平均に基づくデータ(平均気温・年間降水量はデータより作成。小数点第2位は切り捨て)) ◆名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「ポケット情報あいち-土地・気象、人口、農林漁業、事業所(名古屋・平成23年)」 ◆日本との時差:「世界の国一覧表2007年版」(財団法人世界の動き社)



# トンガ地図










## 参考文献・データ等の出典



- 外務省ウェブサイト  
「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>  
「探検しよう! みんなの地球」  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>  
「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>  
「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」  
[http://www.flickr.com/photos/mofaj\\_tohoku/collections/](http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/)
- 総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2012』  
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 国際機関 太平洋諸島センター <http://www.pic.or.jp>
- 国際機関 太平洋諸島センター各種資料
- 『笑顔と癒しの国トンガ 南の島のとんでもボランティア生活』 安藤正治
- 『PRAY FOR JAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社

## ご協力いただいた方たち【敬称略】

- 小林友美



世界の国を知る  世界の国から学ぶ  
わたしたちの地球と未来

 トンガ王国 

2013年 3月

**発行  
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会  
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号  
あいち国際プラザ

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp

URL:http://www2.aia.pref.aichi.jp

**印刷**

中日本印刷株式会社



